

2019 年度版 CPE カリキュラム一覧表

6. 組織環境

【学習成果】

・法律、経済情勢、情報技術等の組織内外の環境を的確に把握し、業務を行う。

大分類	小分類 ("研修コード")	研修項目の例示(仮)
61 ガバナンス	01 ガバナンス ("6101")	<ul style="list-style-type: none"> ○ コーポレートガバナンス・コード ○ 組織のガバナンス ○ 内部統制の構成要素 ○ 企業倫理 <ul style="list-style-type: none"> 1. 企業倫理の定義、目的 2. 企業倫理の重要性 3. コーポレート・ガバナンス 4. 企業倫理と経営者の責任 5. 経営倫理基準 ○ 企業のCSR(社会的責任) <ul style="list-style-type: none"> 1. 企業価値向上に関する KPI を中心とした CSR 非財務情報項目に関する提言 2. その他
	02 リスクマネジメント ("6102")	<ul style="list-style-type: none"> ○ リスク分析 ○ リスクマネジメントの意義及び実践 ○ BCP(Business continuity planning) ○ BCM(Business continuity management) ○ 危機対応の実践とモニタリング
	99 その他 ("6199")	
62 事業上の法律及び規則	01 事業 ("6201")	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業の性質、市場 ○ 産業の状況
	02 規制等 ("6202")	<ul style="list-style-type: none"> ○ 規制環境 ○ 政策、制度
	03 法律及び規則 ("6203")	<ul style="list-style-type: none"> ○ 法律及び規則 <ul style="list-style-type: none"> 1. 企業法務 <ul style="list-style-type: none"> (1) 会社法(計算規定を除く) (2) 民法 (3) その他 2. 独占禁止法

大分類	小分類 ("研修コード")	研修項目の例示(仮)
62 事業上の法律及び規則	99 その他 ("6299")	
63 情報技術	01 情報処理 ("6301")	<ul style="list-style-type: none"> ○ コンピュータシステム1ー基本ソフトウェア <ul style="list-style-type: none"> 1. オペレーションシステム 2. ネットワーク OS 3. エンベデッド OS 4. ミドルウェア ○ コンピュータシステム2ーシステムの構成と方式 <ul style="list-style-type: none"> 1. システムの構成技術 2. システムの性能 3. システムの信頼性・経済性 ○ システム開発と運用1ーシステムの開発 <ul style="list-style-type: none"> 1. 言語 2. ソフトウェアパッケージ 3. 開発環境 4. 開発手法 5. 要求分析・設計手法 6. プログラミングの手法 7. テスト・レビューの方法 8. 開発管理 9. アプリケーションシステムの構築 10. システムの監査可能性 11. 外部環境の活用 ○ システム開発と運用2ーシステムの運用と保守 <ul style="list-style-type: none"> 1. システムの運用 2. システムの保守 ○ ネットワーク技術1ーネットワーク <ul style="list-style-type: none"> 1. LANとWAN 2. インターネット 3. ネットワークの性能 4. ネットワーク関連法規 5. ネットワークセキュリティ 6. 電気通信サービス ○ ネットワーク技術2ー通信機器 <ul style="list-style-type: none"> 1. 伝送媒体・通信ケーブル 2. 各種通信装置 ○ ネットワーク技術3ーネットワークソフト <ul style="list-style-type: none"> 1. ネットワーク管理 2. ネットワーク OS ○ データベース技術1ーデータベースのモデル <ul style="list-style-type: none"> 1. データベースのモデル 2. データの分析 3. データ操作

大分類	小分類 (“研修コード”)	研修項目の例示(仮)
63 情報技術	01 情報処理 (“6301”)	<ul style="list-style-type: none"> ○ データベース技術2ーデータベース言語 <ul style="list-style-type: none"> 1. データベース言語 2. SQL 3. API ○ データベース技術3ーデータベースの制御 <ul style="list-style-type: none"> 1. DBMSの機能と特長 2. DBの制御機能 3. 分散データベース
	02 情報システム (“6302”)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 情報戦略一般 <ul style="list-style-type: none"> 1. 経営活動と情報戦略 2. ITガバナンス 3. 経営支援システム 4. 経営戦略・経営知識と情報戦略 5. BPR 6. アウトソーシング ○ 情報システムの組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 1. CIO 2. 情報システム運営委員会 3. CISO 4. 情報システムの企画、開発、運用、保守組織 5. アウトソーシングと情報システム部門 6. 情報システムのオーナーとユーザー ○ 業務プロセス <ul style="list-style-type: none"> 1. 業務プロセスの定義 2. 販売業務プロセス 3. 物流業務プロセス 4. 購買業務プロセス 5. 生産業務プロセス 6. 会計業務プロセス 7. 人事業務プロセス 8. その他の業務プロセス ○ アプリケーションシステム <ul style="list-style-type: none"> 1. アプリケーションシステムの意義、機能 2. 販売情報システム 3. 購買情報システム 4. 物流情報システム 5. 生産情報システム 6. 会計情報システム 7. 人事情報システム 8. その他のアプリケーションシステム ○ 情報システムの評価 <ul style="list-style-type: none"> 1. 情報システムの評価の意義 2. 評価指標及び技法 3. バランス・スコアカード 4. ABC/ABM 5. ベンチマーキング、ベストプラクティス

大分類	小分類 (“研修コード”)	研修項目の例示(仮)
63 情報技術	02 情報システム (“6302”)	6. 企画業務における評価 7. 開発業務における評価 8. 運用業務における評価 9. 保守業務における評価
	03 リスク分析と情報セキュリティ (“6303”)	○ リスク分析 1. リスクマネジメント 2. リスク分析の概念 3. リスク処理ツール 4. リスク分析手法 ○ 情報セキュリティ 1. セキュリティポリシー 2. セキュリティに関するスタンダードとガイドライン 3. 情報セキュリティの定義 4. 情報セキュリティの分類 5. 情報セキュリティの機能 6. 情報セキュリティ対策 ○ コンピュータ犯罪 1. コンピュータ犯罪の定義 2. コンピュータ犯罪の分類 3. コンピュータ犯罪対策
	04 電子開示 (“6304”)	○ 電子開示の動向・概要 ○ XBRL
	05 個別論点 (“6305”)	○ アウトソーシング ○ ERPパッケージ ○ 電子商取引 ○ 電子帳簿 ○ 情報セキュリティ監査 ○ ISMS 適合性評価制度 ○ プライバシーフレームワーク ○ クラウド ○ ビッグデータ ○ 仮想化技術 ○ 人工知能(AI) ○ フィンテック

大分類	小分類 (“研修コード”)	研修項目の例示(仮)
63 情報技術	05 個別論点 (“6305”)	<ul style="list-style-type: none"> ○ IoT(Internet of Things)、IoE(Internet of Everything) ○ RPA(Robotics Process Automation) ○ ブロックチェーン技術
	06 情報管理 (“6306”)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 情報戦略と情報システムの体系 <ol style="list-style-type: none"> 1. 経営戦略に立脚した情報戦略の構築手法 2. 情報システムの体系 3. 業務基幹システムの体系 4. 意思決定・意思疎通システム 5. マルティメディア ○ 情報システムの開発と導入 <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報システムの戦略的効果測定手法 2. 情報戦略に立脚した情報システム構築手法、オープン環境における情報システム形態 3. 情報システムの戦略的効果測定手法 ○ ハード・ソフトの選定 <ol style="list-style-type: none"> 1. ハードウェアの分類と構成、システムの維持保守の必要性和手法 2. ソフトウェアの分類と構成、システムの維持保守の必要性和手法 ○ 要員教育 <ol style="list-style-type: none"> 1. システム管理者・運用担当者・情報活用者としての要員教育 2. データベース ○ 個人情報保護法
	99 その他 (“6399”)	
64 経済	01 経済情勢 (“6401”)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 経済情勢 <ol style="list-style-type: none"> 1. 世界経済情勢 2. 地域経済の動向 3. 雇用情勢
	02 金融市場 (“6402”)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 金融市場 <ol style="list-style-type: none"> 1. 金融市場の役割 2. 金融市場分析
	03 グローバリゼーション (“6403”)	<ul style="list-style-type: none"> ○ グローバリゼーション グローバル化への対応
	99 その他 (“6499”)※1	
69 その他	99 その他 (“6999”)	

※1 経済理論など基礎的なものは含まないことに留意する。